

若手・中堅技術者がおさえておくべき知識・スキルを学ぶ 設計品質向上基礎セミナー

開催日時 **2024年10月 4日(金)** **大阪会場**
9:30~17:00

会場受講のおすすめ

会場受講は少人数で開催します。
技術者にとって外部交流は貴重な機会です。
講師へ質問することもおすすめです。
どのようなプロセスで考えるのか、
ホワイトボードを使ってその場で解説します。

対 象
・開発、設計、技術、品質保証部門の方
・設計の品質を向上させたい方
・若手・中堅エンジニアの方
・設計の計画をスムーズにさせたい方

講 師 **渡部 訓久 氏**
(株)日本能率協会コンサルティング
シニア・コンサルタント

参加料(税込)

法人会員：56,650円/1名
会 員 外：67,650円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

ね ら い

製造業における開発設計の現場では、効率化・スピード・コストが最優先で求められてきた結果、不具合の根本原因の追究と対策、技術の深掘りなどにあまり時間がかけられず、似たような問題を繰り返し発生させてしまい、**技術力や生産性が退化してしまっているように感じます。**

この状況を打破するために、改めて「品質」へのこだわりを重要視すべきではないでしょうか？

若手・中堅技術者が今後リーダーシップを発揮するために、まずは設計品質のつくり込み方を学ぶことが有益です。

本セミナーでは、知識習得のみならず、覚えたことをどのように成果につなげるか、品質を差別化するにはどうするかについても、一緒に考えていきます。

こんな課題をお持ちの方に受講をおすすめします

- ✓ 曖昧な仕様による基本・詳細設計のやり直し
- ✓ 評価段階での不具合対応増加
- ✓ 評価項目のヌケ・モレによるフィールド問題増加
- ✓ 設計品質が安定しないことによる次機種へのリソースシフト遅れ
- ✓ 納期遅延による売上機会損失

ポイント

- 現状の設計品質に関わる問題点の共有
- 「節目管理」に着目した品質維持・向上のストーリーづくり
- 職場における、品質向上のための議論のきっかけづくり

参加者の声

- ・事例を交えて具体的に講義していただいて、よく理解できた。
- ・他社も似たような問題点を抱えており、どのように改善できるか一緒に考えることができた。
- ・説明が具体的で、特に大事なことをキーワードで伝えていただいたので理解しやすかった。
- ・本に載っているような内容ではなく、実事例や現場が見える話をしていただき、ありがたかった。
- ・自職場での問題とセミナー内容が直結しており、自らに置き換えて研修を受けることができた。

■ プログラム

9:30~17:00 [昼食] 12:00~13:00

1 設計品質に関する一般的な問題点

設計品質に関する一般的な問題点

2 設計品質向上の基本的な考え方

- (1) 設計品質向上の主目的
- (2) 設計品質向上への5つの原則と基本手法体系

実習 開発設計テーマの振返り分析

実習 問題解析・T型マトリクス分析

3 再発防止に向けた基本手法

- (1) 設計品質問題の振返り分析方法
- (2) なぜなぜ分析手法

実習

4 未然防止に向けた基本手法

- (1) FMEA/DRBFM手法

5 その他の設計品質手法

6 まとめ、Q&A

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

